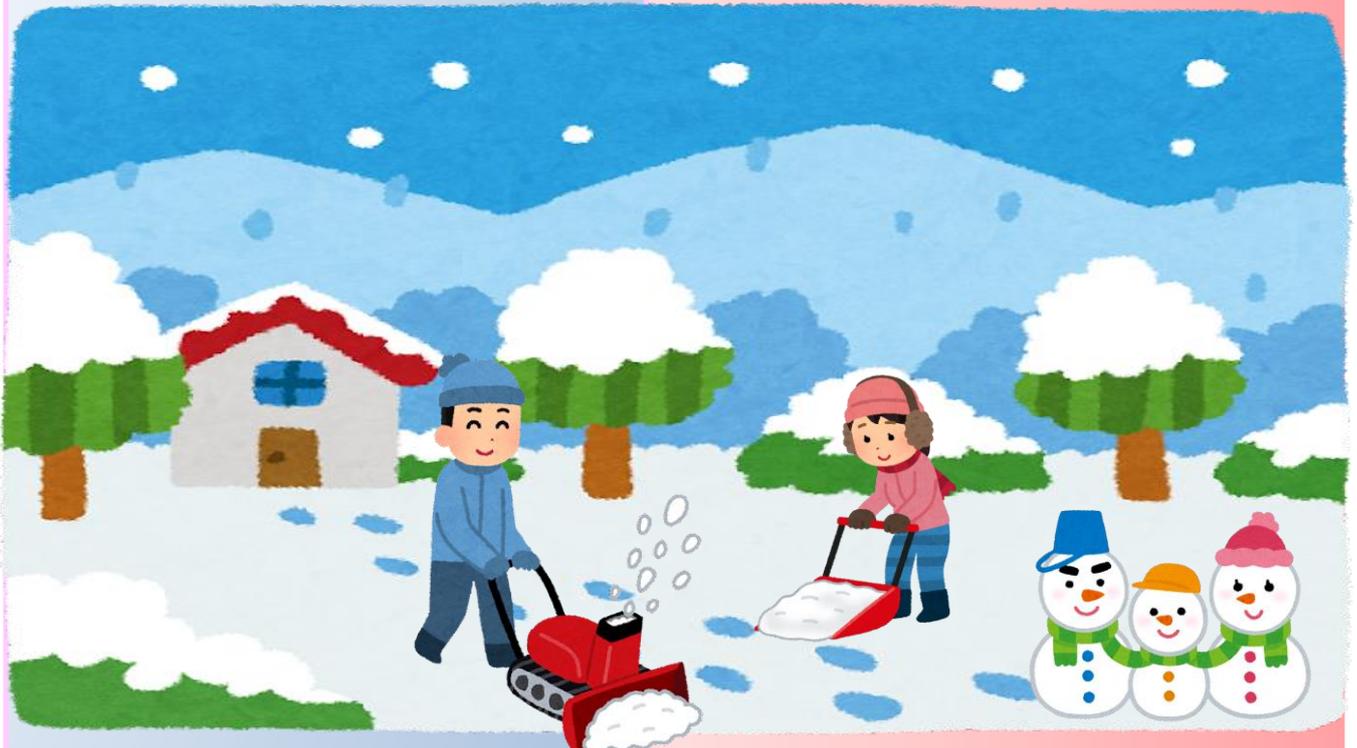


風のまち だより

冬号



社会福祉法人

白寿会

電話 0538-66-5231

FAX 0538-66-5517

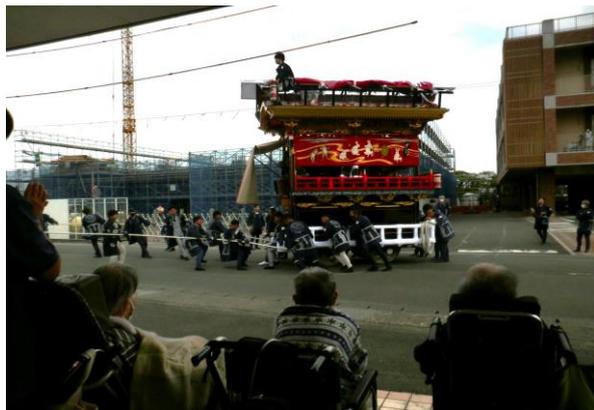
HP <http://www.hakuju.jp>

包括 <http://nanbuhoukatu.hamazo.tv/>

- 特別養護老人ホーム 白寿園 定員 70 名
- 特別養護老人ホーム 第二白寿園 定員 40 名
- 白寿園 ケアハウス 定員 15 名
- 白寿園 居宅介護支援事業所
- 白寿園 第二居宅介護支援事業所
- 磐田市毫洋地域包括支援センター
- 白寿園 ショートステイ 定員 20 名
- 白寿園 デイサービス B 型 定員 40 名
- 白寿園 ホームヘルプサービス
- 白寿園 研修センター
- なないろ保育園 **園児募集中** 定員 12 名
- デイサービスせんず堂 定員 20 名

2024年を迎え新年のご挨拶を申し上げます。各地では新年の祝賀の催しが行われ、コロナ以前の活気が戻ったようですが、新年に石川県能登地域で発生した地震など心が痛む災害や事故がおこりました。被災された皆様や事故にあわれた皆様へ心からお見舞い申し上げますと共に、犠牲になられた方々のご家族の皆様に心からの哀悼の意を表します。

白寿園は本年、開園33年を迎え第二白寿園の増床など新たなスタートの年となります。ご利用者、地域の皆様が安全で安心してご利用いただけるよう益々精進してまいります。



空が清く澄み渡り、各地では秋祭りがいつもの賑わいを取り戻し、東町自治会の子供たちの歓声や太鼓の音色が響きました。コロナ禍で地域の秋祭りが出来なかったためか、久しぶりの太鼓と笛の音色に合わせ、手拍子したり、掛け声をかけたり、ご利用者の嬉しそうな笑顔が溢れました。



門松は、歳神様を家々に迎えるときの目印や、家に邪気が入り込まないようにするために飾られます。松は生命力の象徴で長寿を願う縁起物、竹は真っすぐに伸びることから健やかな成長を表し、梅は新春の縁起花です。白寿園の玄関前には今年も対になった門松がお迎えしています。

その他、2023年度冬号でお伝える主な内容

No.1	敬老会報告	P3
No.2	第二白寿園増床工事の様子	P3
No.3	総合防災訓練	P4
No.4	クリスマス報告	P4・5
No.5	特定技能実習生	P6
No.6	高齢者虐待調査	P7
No.7	苦情解決委員会	P7
No.8	給食業務委託プロポーザル	P8
No.9	編集後記	P8

11月30日メロー静岡様よりクラウンメロン7箱を寄贈いただき、とても甘くおいしいメロンをご利用者の皆様に頂きました。ありがとうございました。



〔1〕 敬老会報告



令和5年9月17日（日）に敬老会を開催しました。白寿会では今年度3名の方が百寿を迎えることができました。感染症対策のため、お祝いは事業所ごとになってしまいましたが、笑門ユニットには磐田市長の草地博昭氏がお祝いにお越しくださり、あたたかいお言葉をいただきました。福来ユニットと第二白寿園は各施設長よりそれぞれお祝いのお言葉をいただきました。

昼食がお祝い膳として特別メニューになり、うなぎちらし寿司や清汁、茶碗蒸しなどが出されました。デザートにはチョコレートケーキが用意され、ご利用者の皆様に大変ご好評を頂きました。百寿を迎えられた方々に続くよう、ご入所者の皆様がいつまでも健康で長生きして下さるよう願っています。



〔2〕 第二白寿園増床工事の様子



以前よりご報告させていただいている第二白寿園の増床工事は、地域の皆様に温かく見守っていただいている中で、令和6年4月オープンに向けて、事故や工期遅れもなく安全に着々と進んでいます。すべてのコンクリートを打ち終わり、内装工事を進めている所です。入居希望のお申込みも多く頂いており、皆様から期待されている施設であると再認識するとともに、そのご期待にお答えできるよう精一杯努めてまいります。オープンまで残り3ヶ月、もうすぐです！



〔3〕 総合防災訓練



白寿園では毎月の避難訓練に加え、総合防災訓練を9月と11月に行っています。左の写真は、11月に行った地震による火災と津波を想定した総合防災訓練の様子です。実際の災害時を想定し、訓練を行っています。

特養・ショートステイ・デイサービス・ケアハウス・保育園のご利用者が白寿園新館の中階段を使って、安全な3階フロアに避難を行いました。避難訓練終了後は新館中庭で職員主体の消火器を使用した消火訓練と散水栓を用いた放水訓練を行いました。

職員同士が連携して、冷静な判断を行うことが大切であるということ、手順や避難ルートの確認のためにも毎月行う防災訓練の大切さを改めて感じました。

万が一、地震や津波が発生した際には一人でも多くのご利用者を避難させ大切な命を守ります。

〔4〕 クリスマス報告・保育園



今日は子どもたち全員が待ちに待ったクリスマス！サンタクロースが来てくれるよう、みんなで飾り付けをがんばって作ったおかげで、今年もなないろ保育園にサンタクロースが遊びにきてくれました。子どもたちはハイタッチをしたり抱きついたり大興奮！！プレゼントをもらおうと「ありがとう」「また来てね」とお礼を言いました。お別れになるとみんな名残惜しそうにさようならをしていました。また来年、会えるといいね！



〔4〕クリスマス報告・白寿園

令和5年12月24日（日）笑門ユニットにて、クリスマス会が行われました。毎年の恒例行事として開催しており、今年は施設職員がサンタクロースの姿に仮装して、ささやかながらもそれぞれ思いを込めて選んだプレゼントをご利用者に配りました。そのあと、サンタと共に写真を撮ったり、おやつにクリスマス仕様の二色のカットケーキを食べられたりして過ごされました。配られたプレゼントを開けてうれしそうな表情を浮かべるご利用者を見て、非常に心温まる会となりました。



〔4〕クリスマス報告・デイサービス

デイサービスでは12月19日～25日にかけてクリスマス会🎄を行いました。昼食は普段より豪華に！午後は約4年振りに慰問の方々に来て頂き、踊りやハーモニカ、ギター演奏を披露して頂きました。生演奏や軽快なトーク、煌びやかな衣装、鍛錬された踊り、どれも素晴らしかったです。



忘れちゃいけないデイサービス名物、かしまし一座による「水戸黄門」の寸劇も行いました。かしまし一座にも新入りが加入し、いい味を出してくれました。これから益々面白くなっていく予感です。今後にご利用者に楽しんで頂ける活動を企画していきます。もちろん職員も楽しんでいきます。

〔5〕 特定技能実習生



昨今、介護人材不足が叫ばれる中、来年4月に第二白寿園の増床を控えた白寿会では、人材確保のため12月1日に特定技能1号を持った外国人実習生を白寿園2名、第二白寿園4名の計6名を採用しました。特定技能1号とは、介護業をはじめとする特定技能分野に属する業務に従事する外国人向けの在留資格のことで、日本語検定に加えて介護業の試験に合格した方のみが取得できます。母国を離れて、慣れない環境やまだまだ難しい日本語技術の苦労もある中、皆さん一生懸命に介護技術の習得に努めてくれています。本誌ではそんな特定技能実習生の皆さんの様子をお伝えします。



一生懸命仕事を覚える姿勢に、ご利用者からも高く評価いただいています！！

〔6〕 高齢者虐待調査



令和3年度の制度改正によりすべての介護サービス事業者に対して、虐待防止の対応を講じることが義務付けられました。白寿会では、策定した「高齢者虐待防止指針」に基づき、年2回、白寿園施設長及び居宅介護支援事業所の社会福祉士による「施設等虐待調査」を行っています。令和5年度上半期の調査は9月15日に行われました。

高齢者虐待は大きく5つに分類されます。暴言や拒絶的な対応を行う「心理的虐待」は目に見えず、対応を受けた方によっても感じ方が異なります。介助者が大丈夫と思っても他の人から見ると違う印象を与えている可能性があるため、小さな気づきを見つけ虐待防止につなげられるように、今回から調査書に新たに自由記述欄を設けて調査を行いました。

結果として虐待と疑われる事項はありませんでしたが、自由記述欄では様々な意見が記載されており、そのことについて議論しました。様々な職種間で意見交換を行い、白寿会全体が一丸となり話し合うことができました。



〔7〕 苦情解決委員会

令和5年12月6日、社会福祉法第82条に基づく苦情解決委員会が開催されました。本会では、例年、外部の第三者委員の先生方及び白寿園家族会代表に、受け付けた苦情並びに事業所評価アンケートの結果をご報告し助言をいただいております。介護サービス事業所ではあまり浸透はしていませんが、民間企業では苦情対応で「グッドマンの法則」を念頭にサービスに努めるよう言われます。これは、統計学的に不満を持っていたお客様がサービスに満足した場合、通常のお客様より購買欲が高くなるという理論に基づくものです。

本会で、委員の先生より、99%の満足よりも1%の不満の意見を疎かにすることで全てが水泡に帰する恐れがあるというお言葉をいただきました。いただいたご意見にこそ、白寿会のサービスをより良いものにする意義があると考え、今後のサービス提供に努めて参ります。



〔8〕 給食業務委託プロポーザル

白寿会では長年に渡り給食業務を同じ業者に委託してきました。しかし、近年の急激な物価高騰・業務委託費の上昇等への対応が難しくなったため、来年度以降の給食業務委託業者の選定をプロポーザル方式で行いました。プロポーザル方式とは業務委託する際に最も適した提案書（プロポーザル）を提出した業者を選定する方法のことです。選定の結果、新しい2社にお願いをする形となりました。

白寿会としても初めての試みでしたが、より美味しく安定したお食事をご提供できるように取り組んでまいります。



〔9〕 編集後記

お正月に発生した能登半島地震について心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りしております。

風のまちだより冬号が完成しました。世間で騒がれて久しい物価高騰と、第二白寿園の増床をきっかけに白寿会では大きな動きがありました。給食業務委託先を決めるために新たな選定方式のプロポーザル方式を行った結果、長く委託してきた業者ではなく、来年度から新しい業者さんをお願いすることになりました。また、人員確保のため特定技能実習生の受入れも行っています。来年度を見据え変化していく白寿会ですが、敬老会や防災訓練など変わらない部分も大切にこれからも進んでいきます。是非ご一読いただければ幸いです。

